

ユニティ高大連携講座の受講にあたって

「ユニティ高大連携講座」は、神戸研究学園都市大学交流推進協議会（ユニティ）を構成する神戸芸術工科大学、神戸市外国語大学、兵庫県立大学神戸商科キャンパス、流通科学大学、神戸市立工業高等専門学校、神戸市看護大学が、神戸市内の公・私立 24 高等学校の高校生の皆様に、進路選択及び教養・知識の向上を目的として、大学の授業を公開しているものです。実際の大学の授業を大学生と一緒に受講できるのが特長です。大学の授業をぜひ体験してみてください。

◆申込方法

受講の申込みについては、所属する高等学校の指示に従ってください。

◆受講場所

UNITY 2 階 セミナー室

〒651-2103 神戸市西区学園西町 1 丁目 1

ユニバープラザ 2 階（神戸市営地下鉄西神・山手線「学園都市駅」南隣）

TEL.078-794-4970 FAX.078-794-4910 <https://www.unity-kobe.jp>

◆開講科目・時間

4 ページの「ユニティ高大連携講座」をご覧ください。

◆開講期間

・前期 4/10(月)～8/4(金)

・後期 9/25(月)～12/22(金)、1/5(金)～2/5(月)

上記の日程で 15 回の講義と試験を実施します。

休講等により補講を実施する場合には、担当教員が指示します。

◆休講の取扱い

担当教員の止むを得ない事情により休講する場合があります。休講は、UNITY から各高等学校へ FAX で通知します。なお、14 時現在、下記の気象警報等の発令または運休期間がある場合には休講となります。

①神戸市に暴風警報または大雪警報が発令されている場合

②神戸市に土砂災害警戒情報が発表されている場合

③神戸市に特別警報が発令されている場合

④神戸市営地下鉄西神・山手線に運休期間がある場合

⑤大阪-姫路間で次のいずれかに該当する場合

(1) JR 西日本（大阪-神戸間）、阪急電鉄、阪神電鉄のすべてに運休期間がある場合

(2) JR 西日本（神戸-姫路間）、山陽電鉄のすべてに運休期間がある場合

（ただし、天候事情等により通学が不可能もしくは危険なために欠席した場合は、欠席届を生徒から講義担当教員に提出）

◆公欠の取扱い

次の場合は公欠の取扱いとしますので、所属高等学校の高大連携講座の担当の先生に公欠届を作成してもらい、UNITY 事務室に提出してください。

① 2 親等以内の親族死亡の場合（会葬状を添える）

② 高等学校行事（高等学校の定期試験 [試験期間の前日から終了前日まで]、クラブ活動の公式試合、大会を含む）に参加する場合

③ その他、講座部会部会長が適当と認めた場合

◆修了証等

受講科目について、出席日数が授業回数の 3 分の 2 以上あれば、受講修了を証する修了証を交付します。高等学校が必要な場合は、成績の評価をします。

受講生の体験記

比較地域研究

実際の講義中の雰囲気や、大学生の方の様子を見ることができて、受験勉強へのやる気に繋がりました。また、私が受けた講義の内容が世界史に近かったので、授業のヒントが深まったり、テストを解く時のヒントになりました。色々な刺激を受けたり、他校に友達ができたり、貴重な経験になるので、授業以外にも目を向けて楽しんで受講してください。

比較地域研究

何よりも授業内容が高校では学べないような事ばかりで、今後の世界情勢の見方が大きく変わりました。また、実際の社会人や大学生の方々と一緒に学ぶことで、時間の過ごし方や考え方なども学ぶことができ、来年からの大学生活が楽しみになりました。とても有意義な3ヶ月だったと思います。高校では学べないことを学べるとても良い機会なので、興味のある人は是非参加してみたいです。大学生の方々だけではなく、自分と同じような高校生もたくさん参加していたので、交流の場にもなり新しい友達を作ることができました。

臨床心理学入門

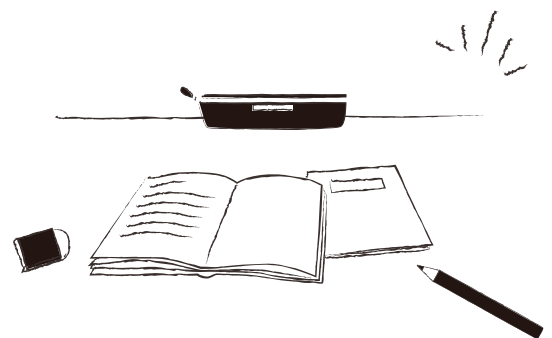
高校に入ってから障害を持つ方との交流会に参加するようになり、その過程で興味を持ち受講しました。病気の症例や特徴だけでなく、先生がカウンセリングされた方の体験談も話してくださり、自分の中に無意識にあった偏見が少しずつ無くなっていくのを感じています。受講には予定をきちんと確認し、心の余裕を持って受けることが不可欠だと思います。

臨床心理学入門

高校の授業とは違った形式で、毎回の授業に楽しみながら取り込むことができました。特に映画を用いた授業ではただ単に干渉するのではなく主人公や登場人物の心理に触れながら学ぶことができ非常に良い体験になりました。高校の勉強も大変で、両立するのは難しいと感じると思いますが、大学の勉強がどのようなものなのかを知ることにより、より大学に向けて興味をもつ機会になると思います。気になる分野、気になる大学の雰囲気も感じ取ることができると思うので、ぜひ体験してみたいです。

女性と女性の健康

学校では教えてもらえない専門的な内容を学ぶことができて良かったです。周りの大学生の方が声をかけて下さったり温かく接していただきました。授業の内容は専門的な授業なので少し難しいと思いますが、将来や今後女性として生きていくために必要である内容を学ぶことができたので受講して良かったです。



出 願 票 記 入 例

ユニティ高大連携講座 科目受講出願票（高校生用）

※ No. 枚中
↑記入しないこと

所属高等学校・学科等 ※受講時の学年を記入		フリガナ	がクエン ユウコ	
ユニティ 高等学校 学科 2 年		氏 名	学園 友子	
科目開設大学	神戸市外国語 大学	性別	任意記入	
			男・(女)	
		科目区分	高大連携科目	
出願科目	臨床心理学入門Ⅰ		※結果	可・否

【注意】1科目1枚で記入してください。2科目以上受講する方はコピーしてください。

↑記入しないこと

受講志望書

受講の動機や特に学習したい内容について記入すること

まず私が今回この講義を希望した理由の一つは大学の授業を高校生のうちに大学生と一緒に受けられるという貴重な経験ができ、この授業を通い今後の進学の進路選択にも役立てられると思ったからです。 また、私は以前から「心理学」に興味があり勉強したいと思っており、今回ユニティ高大連携講座で「臨床心理学入門Ⅰ」があることを知りました、募集ガイドを見てみると「心理的問題を抱える人の援助を行うための基礎を学ぶことができる」と書いてあり、普段教えてもらえないことがたくさん学べると思いました。 いつもと違う環境そして90分授業と普段より長い授業時間についていけるか不安もありますが、頑張りたいと思います。
--

ユニティ高大連携講座

(注1) 教室は、UNITY の案内板をご覧ください。

開講 時期	曜 日	科 目 名	単 位 数	担当 大学	担 当 教 員	時 間	掲 載 頁
前期	月	英語圏の文化と社会 1	2	外 大	中沢(並河) 葉子 教授	17:50 ～ 19:20	7
		保険論	2	県 大	田中 隆 教授	16:30 ～ 18:00	11
	火	環境デザインとはⅡ	2	芸工大	三上 晴久 教授 他 4 名	16:20 ～ 17:50	5
		臨床心理学入門 1	2	外 大	金沢 晃 准教授	17:50 ～ 19:20	8
		政府会計論	2	県 大	都築 洋一郎 准教授	16:30 ～ 18:00	12
		地域学	2	高 専	八百 俊介 教授	18:20 ～ 19:50	15
	水	女性と女性の健康	1	看護大	高田 昌代 教授 他 4 名	18:20 ～ 19:50	17
後期	月	英語圏の文化と社会 2	2	外 大	中沢(並河) 葉子 教授	17:50 ～ 19:20	9
		リスクマネジメント論	2	県 大	田中 隆 教授	16:30 ～ 18:00	13
		証券論	2	流科大	福田 司文 教授	18:20 ～ 19:50	14
		応用倫理学	2	高 専	未定	18:20 ～ 19:50	16
	火	臨床心理学入門 2	2	外 大	金沢 晃 准教授	17:50 ～ 19:20	10
	金	証明デザイン	2	芸工大	相澤 孝司 教授	16:20 ～ 17:50	6

2023 年 1 月末 現在

注意事項

対面での授業を予定していますが、新型コロナウイルスの感染状況等によっては急遽、学期の途中も含め、授業の実施方法が変更になる場合があります。また著しく状況が悪化した場合は、非開講もあり得ます。

大 学 名	神戸芸術工科大学	担 当 教 員 氏 名	三上 晴久 教授 萬田 隆 教授 畑 友洋 准教授 川北 健雄 教授 藤山 哲朗 教授
開 講 期 間	前期 (4/11 ～ 7/25)	開 講 曜 日・時 間	火曜日 16:20 ～ 17:50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	20 名程度

科 目 内 容	近現代の建築とその設計者、住宅の設計、建築空間の構成、建築の表現、建築設計のあり方、構造デザインなど、さまざまな視点から環境デザインに関する講義を展開する。		
	各回内容		
	1	建築空間のデザイン 1 設計のコンテキスト (畑)	
	2	建築空間のデザイン 2 設計のコンセプト (畑)	
	3	建築空間のデザイン 3 設計のプロセス (畑)	
	4	建築の構造について (萬田)	
	5	建築設計における構造デザイン (萬田)	
	6	構造デザインの実例 (萬田)	
	7	表現としての建築その 1: モデル (藤山)	
	8	表現としての建築その 2: ドローイング (藤山)	
	9	表現としての建築その 3: 言葉 (藤山)	
	10	近代建築とは、近代建築の巨匠-1 ル・コルビュジエ (三上)	
	11	近代建築の巨匠-2 ミース・ファン・デル・ローエ (三上)	
	12	近代建築の巨匠-3 フランク・ロイド・ライド (三上)	
	13	空間の構成その 1: 点・線・面 (川北)	
	14	空間の構成その 2: 空間の限定 (川北)	
	15	空間の構成その 3: 内部と外部 (川北)	

評 価 方 法：授業の終了前に 10 分間程度の時間を確保して、レポートを書いて提出してもらいます。
異なる提出方法の場合には、各回担当の教員から別途指示します。
各回のレポートを個別に採点し、全レポートの採点を総合して学期末評価をおこないます。

教 科 書：各回担当教員が提供するオリジナルテキスト

参 考 図 書：『建築のかたちと空間をデザインする』フランシス・D.K・チン彰国社 (第 13 回、第 14 回の講義用)

履 修 に あ た っ て：ビジュアル資料をたくさん用いて、環境デザインの幅広い学問分野を紹介するオムニバスの講義です。

さまざまなまちや建築を、スクリーンを使ってビジュアルに紹介します。

照明デザイン *Lighting Design (seminar)*

2 単位

大 学 名	神戸芸術工科大学	担 当 教 員 氏 名	相澤 孝司 教授
開 講 期 間	後期 (9/29 ~ 12/22・1/12 ~ 1/26)	開 講 曜 日・時 間	金曜日 16:20 ~ 17:50
対 象 学 年	2 年次以上	募 集 人 員	20 名程度

科 目 内 容	本講義では照明デザインに必要な基礎知識として、照明と光・生理・用語・光源について解説する。つづいて、照明器具と照明手法及び照明の歴史を学習する。照明デザインの事例として住宅・施設・環境と空間別に解説し、さらに心理・イベントなど行為と照明との関係にも踏み込んでいく。照明メーカーのデザイン部門で業務していた経験を活かして、照明デザインの基本的な知識と手法等、近年の施工例を解説しながら、具体的に講義する。	
	各回内容	
	1	オリエンテーション
	2	照明の基礎 1 照明と光・生理について
	3	照明の基礎 2 照明用語の解説
	4	照明の基礎 3 照明の光源について
	5	照明の基礎についての理解度を確認する
	6	照明の歴史 炎のあかりから電気による照明そして LED について
	7	照明器具と照明手法器具と方法の名称と世界の照明器具について
	8	住宅照明 身近な住宅を照明から解説 (自室の照明調査レポート)
	9	施設照明 公共空間から商業空間まで実際の現場空間を紹介
	10	環境照明 神戸の三宮周辺地区の夜景を解説
	11	照度計算について光束法の計算方法とは
	12	照明空間とイメージについて SD 法による照明と心理の関係とは
	13	照明と社会 照明イベントの紹介と光害について
	14	イサム・ノグチを照明アーティストの視点で考えてみる
	15	まとめ 照明の基礎を理解し、到達目標を確認する

評 価 方 法：レポート・課題提出 40%、小テスト・基礎理解度テスト 60%総合的に評価

教 科 書：オリジナルテキスト (レジュメ配布)

参 考 図 書：

履 修 に あ た っ て：街のあかりからキャンドルのあかりまで、照明デザインの領域は無限に広がっています。さらに 21 世紀の光源 LED の登場により、照明光源は歴史的な転換期を迎えています。デザインの基礎知識は要りません、照明デザインの事例を中心にやさしく解説します。

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	中沢(並河) 葉子 教授
開 講 期 間	前期 (4/10 ～ 7/31)	開 講 曜 日 ・ 時 間	月曜日 17:50 ～ 19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	30 名程度

科 目 内 容	英語圏の成立過程を歴史的背景を軸に、英語圏に共通する特色と多様性について学ぶ。 同時にイギリスで発達した議会制度や民主主義の理念がどのように英語圏の各地域に広がっていたのかを考えると同時に、「民主主義」や「自由」、「人種」、「ジェンダー」の概念の成立についても具体的な歴史的事象に即して考える。	
	各回内容	
	1	ガイダンス
	2	英語圏の歴史：英語のはじまり
	3	複合国家イギリスの成立と英語 (1)
	4	複合国家イギリスの成立と英語 (2)
	5	イギリスにおける議会制度の成立
	6	身分制と議会制度
	7	英語圏の広がり (1) 環大西洋世界の成立
	8	環大西洋世界の社会 (2) 新しい経済圏
	9	年季奉公人と奴隷
	10	「自由」なのは誰？
	11	「黒人」とはだれ？
	12	反奴隷制運動と近代的価値規範
	13	カナダ
	14	オーストラリア
	15	試験

評 価 方 法：試験により評価する。

教 科 書：フィリップ・レヴァイン『イギリス帝国史－移民・ジェンダー・植民地へのまなざしから－』 昭和堂、2021 年

参 考 図 書：授業の中で随時紹介する。

履 修 に あ た っ て：各回の授業は相互に関連しているので、毎回出席のこと。

受 講 生 へ：特別な知識は必要としません。英語圏が成立するプロセスを概観しながら、高校で学ぶ世界史や地理の理解を深められるとよいと思います。

臨床心理学入門 1 *Introduction to Clinical Psychology 1*

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	金沢 晃 准教授
開 講 期 間	前期 (4/11 ～ 7/25)	開 講 曜 日・時 間	火曜日 17:50 ～ 19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	教室収容可能な人数

科 目 内 容	臨床心理学は、心理的問題を抱える個人の状態を理解（アセスメント）し、適切な援助を行うための基礎となる学問です。この講義では、精神疾患を中心に取り上げ、理解を深めます。	
	各回内容	
	1	ガイダンス-臨床心理学とは-
	2	統合失調症 (1)-概念の変遷と疫学-
	3	統合失調症 (2)-症状と類型、治療-
	4	統合失調症 (3)-事例を通して学ぶ-
	5	依存症 (1)-物質依存と行動依存-
	6	依存症 (2)-世代間伝達の問題-
	7	依存症 (3)-電子機器依存とその仕組み-
	8	試験 1 と解説
	9	摂食障害 (1)-摂食障害と症状-
	10	摂食障害 (2)-摂食障害とパーソナリティ-
	11	気分障害 (1)-うつ病と症状-
	12	気分障害 (2)-うつ病と治療-
	13	思春期のこころの発達 (1)-自立と仲間関係の構築-
	14	思春期のこころの発達 (2)-脳の発達と変化-
	15	試験 2 と解説

評 価 方 法：講義中に行う試験で評価する。

教 科 書：指定しない。

参 考 図 書：講義内で紹介する。

履 修 に あ た っ て：講義中に課す課題に積極的に取り組むこと。私語は差し控えること。講義中のスマホの使用は認められません。

受 講 生 へ：この講義では、いわゆる「こころの病気」（精神疾患）を取り上げます。摂食障害は、中高生に頻発するこころの病です。依存症は、ネット依存、スマホ依存などにも見られる現代的な病です。こころの病に加えて、映画を題材に、思春期のこころの発達について学びます。こういった問題に関心のある方の参加をお待ちしております。

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	中沢(並河) 葉子 教授
開 講 期 間	後期 (9/25 ～ 12/18 ・ 1/15 ～ 1/29)	開 講 曜 日 ・ 時 間	月曜日 17:50 ～ 19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	30 名程度

科 目 内 容	19 世紀半ば以後を中心に英語圏を結びつけるさまざまなネットワークの発達を考え、英語圏の文化と社会の一体性と多様性を学ぶ。 また、「英語圏の文化と社会 1」に引き続き、「自由」や「人種」、「ジェンダー」の概念が英語圏のなかでどのように成立してきたのかを考える。	
	各回内容	
	1	ガイダンス
	2	英語圏を結びつけるもの－ヒト・モノ・カネの流れとネットワークの形成－
	3	交通網の発達－鉄道・航路の発達－
	4	情報網の発達
	5	投資とイギリス帝国
	6	自由主義と新しい価値
	7	ジェファースンの娘たち 奴隷制と家族
	8	ジェンダーとセクシュアリティ
	9	ヒトの流れ－移民と英語圏の拡大－
	10	英語圏における戦争の記憶 (1)
	11	英語圏における戦争の記憶 (2)
	12	英語圏の広がりとは多文化主義
	13	移民国家イギリス
	14	イギリスにおける多文化主義とその課題
	15	試験
	16	まとめ

評 価 方 法：試験により評価する。

教 科 書：フィリップ・レヴァイン『イギリス帝国史－移民・ジェンダー・植民地へのまなざしから－』、昭和堂、2021 年

参 考 図 書：とくに指定しないが、授業の中で随時紹介する。

履 修 に あ た っ て：毎回の授業はそれぞれ完結しているのではなく、全体が関連しているので、毎回出席すること。

受 講 生 へ：特別な知識を必要とはしません。高校の世界史や地理で学ぶことの背景についてより深い知識を得るきっかけになればよいと思います。分からないことは授業の中で積極的に質問してください。

臨床心理学入門2 *Introduction to Clinical Psychology 2*

2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	金沢 晃 准教授
開 講 期 間	後期 (9/26 ～ 12/12 ・ 1/16 ～ 1/30)	開 講 曜 日 ・ 時 間	火曜日 17:50 ～ 19:20
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	教室収容可能な人数

科 目 内 容	臨床心理学は、心理的問題を抱える個人の状態を理解（アセスメント）し、適切な援助を行うための基礎となる学問です。この講義では、こころの発達を考える上で有用なアタッチメントについて学びます。また、前期と同様に、精神疾患について学び、また、映画を通してこころの発達について考えてみたいと思います。	
	各回内容	
	1	ガイダンス-こどもの発達概論-
	2	アタッチメントと愛情剥奪
	3	アタッチメントパターン
	4	問題のあるアタッチメント
	5	感情の発達とアタッチメント
	6	アタッチメント障害と少年犯罪
	7	試験1と解説
	8	青年期の発達とこころの病 (1) 境界性パーソナリティ障害
	9	青年期の発達とこころの病 (2) 青年期の仲間関係
	10	青年期の発達とこころの病 (3) 自立とアイデンティの確立
	11	青年期の発達とこころの病 (4) 反社会性について
	12	認知症 (1)-認知機能と症状-
	13	認知症 (2)-記憶について-
	14	認知症 (3)-支援について-
	15	試験2と解説

評 価 方 法：講義中の試験で成績を評価する。

教 科 書：指定しない。

参 考 図 書：講義内で紹介する。

履 修 に あ た っ て：講義中に課す課題に積極的に取り組むこと。私語など、講義の妨げ、他の受講生の迷惑になるような行為は差し控えること。講義中のスマホの使用は認められません。

受 講 生 へ 子育てに関する最新の研究をアタッチメントという概念を中心に紹介しています。認知症は、今後も日本社会で重要な課題となる疾患、障害です。また、映画を通して思春期青年期のこころの発達について学びます。高校生の方にもわかりやすい内容にしています。こういった問題に関心のある方の参加をお待ちしております。

大 学 名	兵庫県立大学	担 当 教 員 氏 名	田中 隆 教授 (t-tanaka@em.u-hyogo.ac.jp)
開 講 期 間	前期 (4/10 ～ 7/31)	開 講 曜 日 ・ 時 間	月曜日 16:30 ～ 18:00
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	指定しない

科 目 内 容	(科目内容)
	本講義の目的は、多様化・巨大化するリスクへの主要なリスク処理手段である保険について、保険理論を踏まえ、保険制度等との関連から、体系的に解明することである。さらに保険理論と保険制度を踏まえた保険について知識を習得するとともに、損保における再保険や主要な保険、保険制度の現状、生命保険、第三分野の保険等についての解説から、現在の保険に関する知識を習得することである。
	本講義の到達目標は、リスクや保険について、保険理論・保険制度等を踏まえて、体系的・総合的な理解を可能とすることである。さらに、損害保険や生命保険等に関する解説から、現在までの保険に関する知識について、適切な水準で獲得することである。
	(講義内容)
	本講義では、リスクと保険全般に関する理論について講義を行い、保険制度や保険会社の企業形態等について解説を行う。また損害保険における再保険、自動車保険、生命保険と生命保険商品、第三分野の保険等について解説を行う。また下記のように、外部講師による損害保険、生命保険・生活保障に関する講義を予定している。なお、講義形式で授業を行う。不定期に出席をとる。
	各回内容
	1 ガイダンス (講義計画、成績評価基準等の説明)、リスクと社会
	2 リスクについて
	3 保険の歴史と特徴
	4 保険技術と保険経営：保険の技術的仕組み、保険リスク、保険経営において等
	5 保険サービスとその特質に関して：保険販売における特性、情報の非対称性等に関して
	6 保険の分類について
	7 保険契約について：損害保険、生命保険、消費者に関する観点から
	8 損害保険における再保険について
	9 中間試験、損害保険における主要な保険 (自動車保険を中心に)
	10 外部講師による損害保険、生命保険・生活保障に関する講義 (予定)
	11 現在における保険制度：現在までの動向から近年の動向を加えて
	12 保険会社における金融：生命保険会社を中心に
	13 保険会社の企業形態等と保険経営：相互会社、近年の動向、ロイズ等に関して
	14 生命保険と主要な生命保険商品：従来の生保商品から近年の動向等を加えて
	15 第三分野等の保険：医療保険、傷害保険等に関して
	16 評価 (到達度の確認)

評 価 方 法：平常点 (含受講態度、積極的な質問等)10%、中間試験 40%、期末試験 50% を基準とし、総合的に評価する。

教 科 書：テキストを使う場合は、講義開始前に掲示する。テキストを使わない場合は、授業毎にプリントを配付する。

参 考 図 書：授業において、その文献・資料が学術情報館にあるのかも含めて、随時指示する。

履 修 に あ た っ て：授業では、講義を聴きつつ、配付資料を見ながらノートを採る作業等がある。毎回の授業に出席すること。特に初回は授業概要を説明するので必ず出席すること。講義中は私語を慎み他の受講生の迷惑にならないようにすること。

備 考：本講義の担当教員の研究領域は保険論・リスクマネジメント論であり、本講義は、担当教員の専門分野である保険論の基礎理論やその関連領域を、学部専門基礎レベルの科目として開講するものである。

受 講 生 へ：難しい所が出てくるかもしれませんが、少しでも興味があれば是非チャレンジしてください。

大 学 名	兵庫県立大学	担 当 教 員 氏 名	都築 洋一郎 准教授
開 講 期 間	前期 (4/11 ～ 8/1)	開 講 曜 日・時 間	火曜日 16:30 ～ 18:00
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	指定しない

科 目 内 容	従来から存在する政府会計制度の仕組みとそこにおける問題点を明らかにするとともに、近年の政府会計制度改革の内容を検討する。		
	各回内容		
	1	ガイダンス	
	2	本講義の主な対象領域	
	3	地方自治体会計の目的	
	4	会計区分	
	5	予算原則と予算の内容	
	6	会計年度所属区分と出納整理期間	
	7	従来から存在する地方自治体の決算書	
	8	伝統的な財務分析指標	
	9	公会計制度改革の内容	
	10	概念フレームワーク	
	11	政府会計制度改革における理論構築	
	12	政府会計制度改革における財務書類	
	13	財務書類の活用	
	14	SEA 報告	
	15	SEA 報告－事例－	
	16	評価（達成度の確認）	

※受講生の理解度や人数により、授業内容や授業スタイルを変更する場合があります。
その場合、受講生のみなさんにご相談させていただきます。

評 価 方 法：授業への参加状況（15%）および期末試験（85%）で評価する。

教 科 書：特に使用しません。講義資料を配布します。

参 考 図 書：亀井孝文『公会計制度の改革第2版』中央経済社、2011 など。

履 修 に あ た っ て：「簿記論」と「会計学入門」といった会計学一般の基礎知識を有していることが望ましい。

受 講 生 へ：現在、財政赤字をきっかりにして、政府会計制度改革が注目をあびています。関心がある方は積極的に受講してください。

大 学 名	兵庫県立大学	担 当 教 員 氏 名	田中 隆 教授 (t-tanaka@em.u-hyogo.ac.jp)
開 講 期 間	後期 (9/25 ～ 12/18 ・ 1/15 ～ 2/5)	開 講 曜 日 ・ 時 間	月曜日 16:30 ～ 18:00
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	指定しない

科 目 内 容	(科目内容)		
	本講義の目的は、リスクとリスク・マネジメント (RM) における知識を習得すると共に、RM の理論に関して体系的に解明することである。また、組織における失敗等への理解に加え、RM と企業経営の関連、リスク・ファイナンスへの理解等を中心に、RM に関する包括的な知識の習得を目的とする。		
	本講義の到達目標は、リスクや RM の理論等に関して体系的・総合的な理解を可能とすることである。さらに、リスクや RM における基礎的な知識をはじめ、上述したリスク・ファイナンス等を含めた RM に関する基礎的・包括的な知識について、適切な水準で獲得することである。		
	(講義内容)		
	本講義では、リスクの概念やリスク・マネジメントにおける歴史・変遷等を説明し、RM の理論について体系的に解説する。また組織における失敗の事例等と共に、RM と企業経営の関係、リスク・ファイナンスの現状等も紹介し、RM における理論と事例に関する側面から講義を行う。なお、講義形式で授業を行う。不定期に出席をとる。		
	各回内容		
	1	ガイダンス：年間の講義計画、成績評価基準等の説明、リスクと我々の生活、企業	
	2	リスクとリスク・マネジメント：リスクについて、リスクの分類等について	
	3	リスク・マネジメントにおける歴史・変遷等：海上におけるリスク対策と海上保険の発展	
	4	リスク・マネジメントにおける理論について①：RM の定義、RM の仕組み、プロセス等	
	5	リスク・マネジメントにおける理論について②：RM のリスク処理技術、RM の組織等	
	6	リスク・マネジメントにおける保険①：保険の特徴、保険技術と保険経営等	
	7	リスク・マネジメントにおける保険②：損害保険に関する解説、保険経営におけるリスク等	
	8	中間試験	
	9	リスクと個人、家計について：社会保障をとりまく環境と生活設計の視点から	
	10	リスクと組織、組織における失敗について：著名な議論、組織文化等からの解説	
	11	組織における失敗とその事例等：代表的・近年の事例からの解説を加えて	
	12	リスクマネジメントと企業経営：内部統制と RM、現代的な RM の方向性等に関して	
	13	企業リスクマネジメントとリスク・ファイナンス：企業経営とリスク・ファイナンスの種類等に関する紹介・解説	
	14	異常災害とリスク・マネジメント：異常災害におけるリスク・ファイナンスと実践企業の事例等の解説から	
	15	講義全体の復習	
	16	評価（到達度の確認）	

評 価 方 法：平常点（含受講態度、積極的な質問等）10%、中間試験 40%、期末試験 50% を基準とし、総合的に評価する。

教 科 書：テキストを使う場合は、講義開始前に掲示する。テキストを使わない場合は、授業毎にプリントを配付する。

参 考 図 書：授業において、その文献・資料が学術情報館にあるのかも含めて、随時指示する。

履 修 に あ た っ て：授業では、講義を聴きつつ、配付資料を見ながらノートを採る作業等がある。毎回の授業に出席すること。特に初回は授業概要を説明するので必ず出席すること。講義中は私語を慎み他の受講生の迷惑にならないようにすること。

備 考：本講義の担当教員の研究領域は保険論・リスクマネジメント論であり、本講義は、担当教員の専門分野であるリスクマネジメント論の基礎理論やその関連領域を、学部専門基礎レベルの科目として開講するものである。

受 講 生 へ：難しい所が出てくるかもしれませんが、少しでも興味があれば是非チャレンジしてください。

大 学 名	流通科学大学	担 当 教 員 氏 名	福田 司文 教授
開 講 期 間	後期 (9/25 ～ 12/21 ・ 1/5 ～ 2/5)	開 講 曜 日 ・ 時 間	月曜日 18:20 ～ 19:50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	40 名程度

科 目 内 容	現代の証券市場を構成する株式と債券の理解が目標です。証券を取引の仕組みと証券投資あるいは証券価格変動の問題に分けて授業する。投資においては株式、債券の評価、分析が重要であるがこの点について基礎的な理解が得られるよう基礎概念を中心に講義する。金融事象であるため、数値での分析、計算をすることが頻出するが、練習問題で慣れていくように進めてゆく。	
	各回内容	
	1	導入：証券の役割
	2	経済活動と金融システム
	3	株式の種類、株式売買
	4	株式 上場制度、特徴的な取引 (1)
	5	株式 上場制度、特徴的な取引 (2)
	6	株式の種類と様々な発行方法
	7	財務諸表と投資尺度 (1) 財務諸表の理解
	8	財務諸表と投資尺度 (2) 投資尺度の理解
	9	株式のリスク
	10	株価の予測 (1) 伝統的な価格変動の考え方
	11	株価の予測 (1) ファイナンス論による考え方
	12	債券投資
	13	投資信託 (1)
	14	投資信託 (2)
	15	まとめ

※以上は予定の内容である。受講生の理解力によっては内容を変更する可能性もあることも了承してほしい。
一つのトピックを複数回に分けて授業するので、全部カバーできないかもしれない。

評 価 方 法： 期末試験 70%、授業中の復習クイズ、出席で 30%。

教 科 書： 配付資料によって授業を進める。

参 考 図 書： 榊原・城下・姜・福田・岡村、『入門証券論』、有斐閣
川北、『テキスト株式・債券投資』、中央経済社

履 修 に あ た っ て： トピックごとに学習内容を簡単なクイズで復習するように努める。要求されるクイズをしっかりと理解すれば、期末試験には困りません。そのためにも、手を抜かず出席してください。

受 講 生 へ： 金融に興味ある方の受講をのぞむ。興味がないと少し難しく感じるでしょう。

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担 当 教 員 氏 名	八百 俊介 教授
開 講 期 間	前期 (4/11 ～ 7/25)	開 講 曜 日・時 間	火曜日 18：20 ～ 19：50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	40 名程度

科 目 内 容	地域の安全と環境を守るのは誰なのか。「住みやすいまち」は、どのようにつくられるのか。「自治会」という名の共同体について現状を把握した上で今後の課題についてデータをもとに考察していく。		
	各回内容		
	1	地域社会の位置づけ	
	2	地域社会の組織構造	
	3	地域社会の機能分類	
	4	機能の変化と要因 1	
	5	機能の変化と要因 2	
	6	機能の変化と要因 3	
	7	組織再編－人の確保 1－	
	8	組織再編－人の確保 2－	
	9	組織再編－人の確保 3－	
	10	活動と領域－場と空間 1－	
	11	活動と領域－場と空間 2－	
	12	会計－財源と使い道 1－	
	13	会計－財源と使い道 2－	
	14	地域社会の課題 1	
	15	地域社会の課題 2	

評 価 方 法：定期試験 80%、レポート 20%

教 科 書：授業時にレジュメを配布

参 考 図 書：授業時に紹介

履 修 に あ た っ て：自学自習の一環として課題および簡単なフィールドワークとそのレポートを課す。

受 講 生 へ：身近な自治会（町内会）の問題を考えます。まちづくりの 1 つの方法を提示します。

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担 当 教 員 氏 名	未定
開 講 期 間	後期 (9/25 ～ 12/18・1/15 ～ 2/5)	開 講 曜 日・時 間	月曜日 18:20 ～ 19:50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	60 名程度

科 目 内 容	現代の科学技術の諸問題には科学的解決のみならず、社会的合意が必要な倫理的問題も含まれている。この講義では生命倫理・環境倫理・情報倫理などの問題について学び、他者と協力しながら解決策を考える姿勢を身につける。		
	各回内容		
	1	応用倫理学とは？ 応用倫理学と従来の倫理学のアプローチの相違を学び、身近なテーマを取り上げて倫理的ジレンマを考察する	
	2	情報社会と情報倫理 情報社会における倫理について学び、自己の身近な問題と結びつけて考察する	
	3	医療情報と情報倫理 医療情報とインフォームド・コンセントについて、グループワークを通して学ぶ	
	4	生命倫理と自己決定権 (1) 生命倫理における人間の尊厳について学ぶ	
	5	生命倫理と自己決定権 (2) ケアの倫理や安楽死・尊厳死について学び、対話する	
	6	市場社会と生命倫理 脳死と臓器移植について学び、対話する	
	7	家族の倫理 (1) 家族の在り方とジェンダーについて学ぶ	
	8	家族の倫理 (2) 出産にともなう倫理的諸問題について学び、人間とは何かを考察する	
	9	市民社会と技術倫理 技術とは何かを考え、技術者倫理について学び、自己の身近な問題として考察する	
	10	技術の発達と動物倫理 (1) 肉食の問題と動物実験について学び、自己の身近な問題として考察する	
	11	技術の発達と動物倫理 (2) 種差別と動物倫理について学び、グループワークを行う	
	12	グローバル化とビジネス倫理 異文化とビジネス、富の格差とは何かについて思考する	
	13	自由主義と環境倫理 環境問題と世代間倫理について学び、自己の身近な問題として考察する	
	14	民主主義と合意形成 分配と正義の問題について、思想家の議論を通して学ぶ	
	15	まとめ これまで扱った内容について全体でまとめを行う	

評 価 方 法：成績は試験 50%、授業レポート 50% として評価する。100 点満点で 60 点以上を合格とする。

教 科 書：授業プリントを使用する。

参 考 図 書：講義で随時指示する。

履 修 に あ た っ て：予備知識は一切必要ありません。他者と協力して学んでいきましょう。

受 講 生 へ：哲学や倫理学に関する知識が無くても大丈夫です。ぜひ受講してください！

大 学 名	神戸市看護大学	担 当 教 員 氏 名	高田 昌代 教授 井上 理絵 准教授 池田 智子 准教授 蚊口 理恵 助教 田中 幸恵 助教
開 講 期 間	前期 (4/12 ～ 7/26)	開 講 曜 日・時 間	水曜日 18:20 ～ 19:50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	指定しない

科 目 内 容	女性の日常生活やライフステージの段階を通じて体験し得る様々な健康に関する事柄を取り上げ、それに関係する要因や対処方法、ケアについての理解を深める。 その際、女性の健康問題には社会的背景も影響しているため、個人の問題だけでなくジェンダーの視点からも併せて考えていく。		
	各回内容		
	1	ウイメンズヘルスとは / リプロダクティブ・ヘルス / ライツとは / ジェンダーとは	
	2	男女共同参画とは、神戸市男女共同参画センターの役割	
	3	男女共同参画センターに行ってみよう	
	4	月経にまつわる障害とその対処	
	5	就業女性の健康	
	6	主体的なお産、産後ケア	
	7	女性と小さな子どもを持つ母親のための災害時支援	
	8	不妊にまつわる悩み	
	9	女性とセクシャルヘルス（避妊法を含む）	
	10	人工妊娠中絶とその影響	
	11	在日外国人の母子保健	
	12	ドメスティック・バイオレンス（デートDVを含む）	
	13	性暴力被害とケア	
	14	更年期女性の健康	

※科目内容の順序は、1 回目講義時に提示します。

評 価 方 法：●プレゼンテーション (20%)

4 から 14 までの関心のある内容をパワーポイントを用いてプレゼンテーションを行う。

●女性センター / 男女共同参画センターのレポート (20%)

日本中のどこの女性センター / 男女共同参画センターでもよいので、自分の時間で行ってみる。研修を受講することもお勧めします。「テーマは①どこに行ったのか。センターの概要、②センターに行ったことの感想③センターが女性の健康に果たす役割を考える」

●最終のレポート (60%)

レポート課題は科目内容の中からテーマを選んで、A4 2 枚にまとめる。

教 科 書：

参 考 図 書：「子宮力」日本助産師会出版会

「女性の看護学」メジカルフレンド社

「リプロダクティブヘルス / ライツ」メディカ出版

「ドメスティックバイオレンスの視点」朱鷺書房

「デートDV Q&A」解放出版

これ以外の参考文献などは授業中に提示します。プリント資料を配布します。

履 修 に あ た っ て：講義は、全体として意味をなすので、毎回出席をしてください。受講生は開講中 1 回、興味のあるテーマについて 5 分程度のプレゼンテーションを課しています。予習してくることで他の人に自分の主張を伝えることの楽しさを経験できます。

受 講 生 へ：看護に興味がある方はもちろん、女性の身体やジェンダーのことを知り、考えることができます。自分を大切にする上で役に立つ講座です。

ユニティ高大連携講座の受講証について

ユニティ高大連携講座を受講の生徒は、受講科目を担当している大学の図書館を利用できます。ユニティ高大連携講座受講証＋生徒手帳を持参の上、窓口に出してください。

図書館の利用は閲覧のみ可、試験やレポート準備のために利用できます。

ただし、本の貸出しや持込み資料での自習はできません。

ぜひご活用ください。

◆利用の仕方

図書館入口に入館ゲートがある場合は、インターホンでユニティ高大連携講座の受講生徒であることを告げるか、その場からカウンターの職員へ申し出てください。

→ゲートを解除しますので、速やかに入館してください。

→受付カウンターでユニティ受講証と生徒手帳を掲示し、閲覧許可をもらってください。

◆ユニティ受講証

2023 年度
ユニティ 高大連携講座受講証

受講科目名 女性と女性の健康
高等学校名 神戸学園高等学校
氏 名 学園 とし子
利用有効期限 2024 年 3 月末

ユニティ TEL (078) 794 - 4970
神戸研究学園都市大学交流推進協議会

◆ユニティでの授業風景



◆図書館ホームページ一覧

UNITY(図書館部会)(図書一覧)

神戸芸術工科大学情報図書館

神戸市外国語大学学術情報センター(図書館)

兵庫県立大学神戸商科学術情報館

流通科学大学附属図書館

神戸市立工業高等専門学校図書館

神戸市看護大学図書館

<https://www.unity-kobe.jp/library>

<https://www.lib.kobe-du.ac.jp>

www.kobe-cufs.ac.jp/library/

lib.laic.u-hyogo.ac.jp

<https://www.umds.ac.jp/?s=図書館>

www.kobe-kosen.ac.jp/lib/

www.kobe-ccn.ac.jp/library

